

2008年3月

オルニトガルム

Star of Bethlehem
(*Ornithogalum* L.)

オルニトガルム審査基準

I. 審査基準の対象(Subject of these Guidelines)

この審査基準は、ユリ科オルニトガルム属 (*Ornithogalum* L.) の *O. dabium* Hoult. *O. arabicum* L.、*O. coniuicum* L. 及び *O. dabium* L. と *O. coniuicum* L. の交雑種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 開花球
- ii) 数量 30 球
- iii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き、薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし処理が行われている場合は、その処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
 - a) 栽培場所 施設
 - b) 定植 赤土: 4、腐葉土: 3、ピートモス: 2、パーライト: 1 程度割合の排水の良い用土に、緩効性の化成肥料 (マグアンプK等) を 2~3 g/L 混入した培養土を詰めた 5 号プラスチックポットに、1 球ずつ球根がかくれる程度の深さで定植する。
 - c) 灌水 過湿にならないように、やや乾燥気味に管理する。
 - d) 追肥 栽培期間中、1 か月に 1 回程度、窒素 100ppm の液肥を施用する。
 - e) 温度管理 ハウス内で無加温管理する。徒長を防ぐため、昼温をできるだけ上げないよう換気を十分にする。
 - f) 病害虫防除 アザミウマ類、アブラムシが発生するので適宜防除する。
 - g) その他管理 矮化剤は使用しないこと。
 - h) 栽培及び調査に当たっての留意事項
無加温管理で、栽培は平易である。開花の揃いがよく、かつ小花が一斉に開花し、調査適期が短いので注意する。
- ii) 最低供試個体数 25 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
調査時期等 特に指示がない限り、5 月から 6 月の開花時期に行う
- v) 特別な試験 特別な条件でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され、審査当局が合意した場合は特別な栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (D. S. U) 審査のための一般基準に基づくものとする。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 草型 (形質1)
- ii) 葉形 (形質6)
- iii) 花被片表面の色 (形質25)
- iv) 子房の色 (形質26)

VI. 特性表で使用する記号の説明

- G : 品種のグループ分けに使用する形質
- (*) : 品種記載の国際調和のための必須調査形質
- (QL) : 質的形質
- (QN) : 量的形質
- (PQ) : 類似の質的形質
- (+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

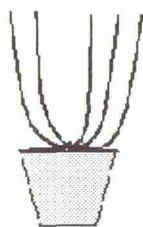
VII 特性表(Table of characteristics)

形質 番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	(*)	PQ (G) (+)	植物体:草型	Plant: type	第1花開花時の葉の 展開角度	観察	1 2 3	直立 斜上 水平	upright semi-upright horizontal	<i>O.arabicum</i> L. <i>O.dabium</i> Hoult.	
2		QN	植物体:草丈	Plant: height	第1花開花時の草丈 (自然高)	測定 (cm)	3 5 7	低 中 高	low medium tall		
3		QN	植物体:株幅	Plant: width	株の幅	測定 (cm)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	<i>O.dabium</i> Hoult.	
4		QN	茎:茎の太さ	Stem: thickness of scape	花茎の太さ	測定 (mm)	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	<i>O.dabium</i> Hoult.	
5		QN	茎:茎の長さ	Stem: length of scape	花茎の長さ	測定 (cm)	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>O.arabicum</i> L.	
6	(*)	QL (G) (+)	葉:葉形	Leaf: leaf shape	最大葉の形	観察	1 2 3	I 型 II 型 III 型	type I type II type III	<i>O.arabicum</i> L. <i>O.dabium</i> Hoult.	
7		QN	葉:葉長	Leaf: length of leaf	最大葉の長さ	測定 (cm)	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>O.dabium</i> Hoult. <i>O.arabicum</i> L.	
8		QN	葉:葉幅	Leaf: width of leaf	最大葉の幅	測定 (cm)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
9		PQ	葉:葉の表面の色の 緑色の濃淡	Leaf: intensity of green color	葉の表面の緑色の 濃淡	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	<i>O.arabicum</i> L. <i>O.dabium</i> Hoult.	

形質 番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10		QL	葉:葉の光沢の有無	Leaf: glossy of leaf	葉の光沢の有無	観察	1 9	無 有	absent present	<i>O.arabicum</i> L. <i>O.dabium</i> Houtt.	
11		QN	葉:葉数	Leaf: number	葉数	測定	3 5 7	少 中 多	little medium much	<i>O.dabium</i> Houtt.	
12		QN	花:着蕾数	Stem: number of flowers	1花茎当りの 小花数	測定	3 5 7	少 中 多	little medium much	<i>O.dabium</i> Houtt.	
13		QL (+)	花:頂花の位置	Flower: position of terminal flower	第1花開花時の頂花 の位置	観察	1 2 3	2番花より上 2番花と同位置 2番花より下	upper position of second flower same position of second flower under position of second flower	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	
14		QN	花:花房の長さ	Flower: length of flower cluster	第1花開花時の花穂 の長さ	測定 (cm)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
15		QN	花:花房の幅	Flower: width of flower cluster	第1花開花時の花穂 の幅	測定 (cm)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	
16		QN	花:小花柄の太さ	Flower: thickness of pedicel	第1花開花時の 最長花柄の太さ	測定 (mm)	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	
17		QN	花:小花柄の長さ	Flower: length of pedicel	第1花開花時の 最長花柄の長さ	測定 (cm)	3 5 7	短 中 長	short medium long	<i>O.dabium</i> Houtt.	
18	(*)	PQ (+)	花:花容	flower: cross section in lateral view	開花時の花の形	観察	1 2 3 4	凹 やや凹 水平 凸	concave slightly concave flat convex	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	

形質 番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19		QL	花:花被片の重なり の有無	Flower: doubleness of tepal	花被片の重なり の有無	観察	1 9	無 有	absent present	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	
20		PQ (+)	花:花被片の形	Flower: shape of tepal	花被片の形状	観察	1 2 3	線形 楕円形 倒卵形	linear elliptic obovate	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	
21	(*)	PQ (+)	花:花被片先端の形	Flower: apex shape of tepal	花被片先端の形	観察	1 2 3	尖形 円形 切形	acuminate rotunded truncate	<i>O.dabium</i> Houtt. <i>O.arabicum</i> L.	
22		QN	花:花の大きさ	Flower: length	開花時の花の径	測定 (cm)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
23		QN	花:花被片の長さ	Flower: length of tepal	花被片の長さ	測定 (cm)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
24		QN	花:花被片の幅	Flower: width of tepal	花被片の幅	測定 (cm)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	<i>O.dabium</i> Houtt.	
25		PQ (G)	花:花被片表面の色	Flower: color of upper side	花被片表面の色	測定		JHS又はRHS カラーチャート の番号	JHS or RHS Colour Chart (indicate reference number)		
26		QL (G)	花:子房の色	Flower: color of ovary	開花時の子房の色	観察	1 2 3 4	緑 暗緑 淡赤緑 褐緑	green bottle green light red green bronzed green	<i>O.arabicum</i> L. <i>O.dabium</i> Houtt.	
27		QL	花:花の香りの有無	Flower: fragrance	開花時の花の香 りの有無	官能	1 9	無 有	absent present	<i>O.arabicum</i> L.	
28		QN	花:開花の早晩	Flower: flowering time	第1花が50%開 花した時期	測定	3 5 7	早 中 晩	early medium late	<i>O.arabicum</i> L. <i>O.dabium</i> Houtt.	

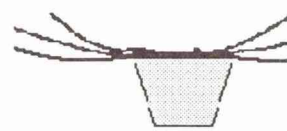
VIII. 特性表の説明 (Explanation on the table of characteristics)



1
直立
upright



2
斜上
semi-upright



3
水平
horizontal

形質1 植物体：草型 Chara.1 Plant: type



1
I 型
type I

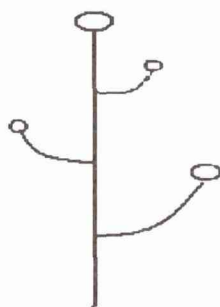


2
II 型
type II

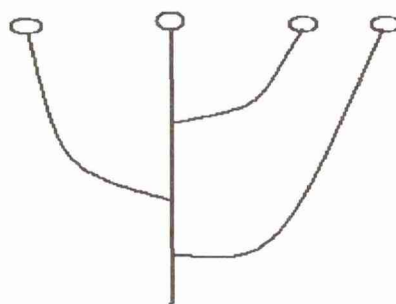


3
III 型
type III

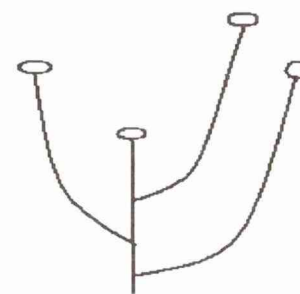
形質6 葉：葉形 Chara.6 Leaf: leaf shape



1
2 番花より上
upper position
of second flower

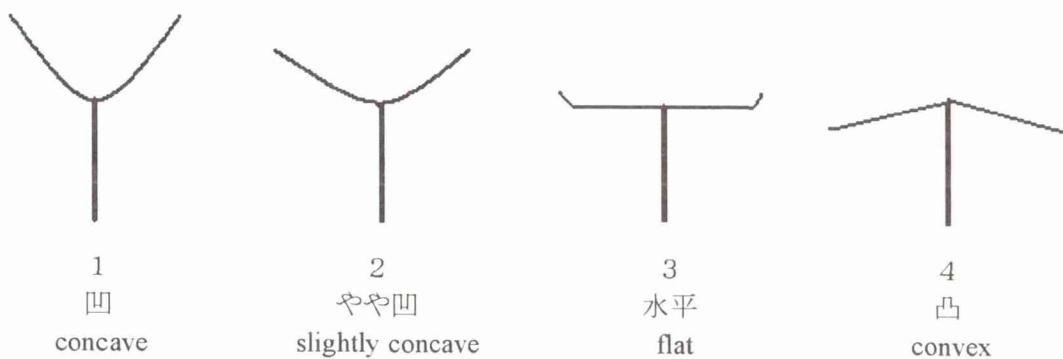


2
2 番花と同位置
same position
of second flower

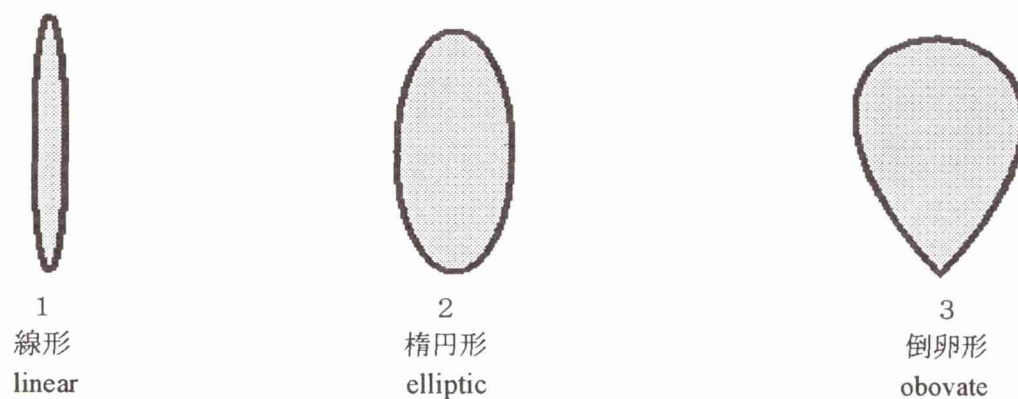


3
2 番花より下
under position
of second flower

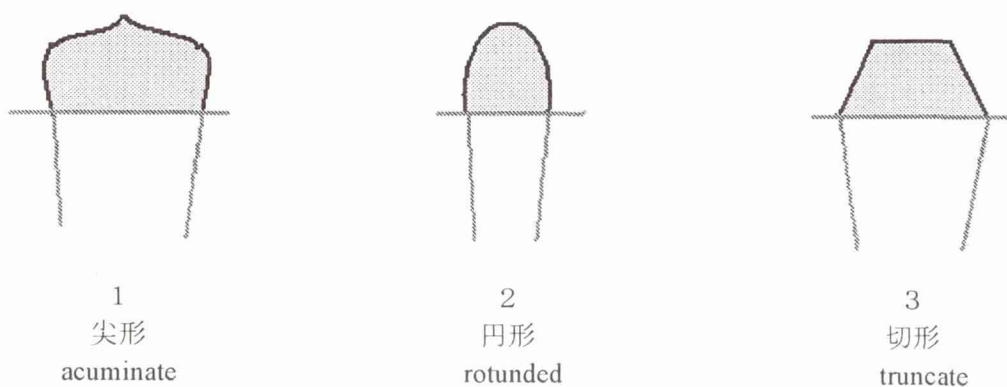
形質13 花：頂花の位置 Chara.13 Flower: positin of terminal flower



形質18 花：花容 Chara.18 Flower: cross section in lateral view



形質20 花：花被片の形 Chara.20 Flower: shape of tepal



形質21 花：花被片先端の形 Chara.21 Flower: apex shape of tepal

種苗特性分類調査に用いた種・品種、及び調査に当たっての所見、意見等

I. 実施経過

- i) 栽培調査期間 平成19年3月2日～平成19年5月31日
- ii) 栽培調査場所 千葉県農業総合研究センター花き緑化研究室ガラス温室
- iii) 栽培調査者 細谷宗令、市東豊弘
- iv) 栽培調査の耕種概要
 - a) 定植 平成19年3月2日に、赤土:4、腐葉土:3、ピートモス:2、パーライト:1の割合で混和し、化成肥料(マグアンプK:6-4-46)を2g/L混入した培養土を詰め、5号プラスチックポットに鉢上げした。
 - b) 追肥 4月2日、5月2日にハイポネックス液肥(20-20-20)100ppmを施用した。
 - c) 温度管理 定植後、ガラス温室内で、周囲は開放し無加温で栽培した。
 - d) 病害虫防除 アザミウマ類やアブラムシの発生が全期間でみられ、適宜防除した。
- v) 栽培調査の調査対象品種(種)

種名	品種名	入手先
<i>Ornithogalum dubium</i> Houtt.	オルニトガルム ダビウム	改良園
<i>Ornithogalum umbellatum</i> L.	オルニトガルム ウンベラータム	改良園
<i>Ornithogalum arabicum</i> L.	オルニトガルム アラビカム	改良園

II. 調査に当たっての所見、意見等

i) 重要な形質について

本基準案は、その他の草本性種子植物の重要な形質に基づいたが、次の形質については取り上げなかった。

果実の形状: 果実を食用、加工用又は品種の識別のための利用がない。

種子の形状: 種子を食用、加工用又は品種の識別のための利用がない。

品質特性: 該当する形質がない。

環境耐性: 調査方法及び評価の基準が未確立である。

病害抵抗性: 調査方法及び評価の基準が未確立である。

虫害抵抗性: 調査方法及び評価の基準が未確立である。

ii) 栽培形態・作型

複雑な栽培体系はみられない。営利生産では、その大半が施設による切り花生産となっている。作型は、9月～11月にかけて球根を定植し、4月～6月に出荷する形態が一般的である。

III. 既存品種の来歴及び特性

i) 既存品種の来歴と特性

a) オルニトガルム ダビウム

学名は*Ornithogalum dubium* Houtt.で、一般的に市場流通している。球根での栽培が一般的である。草丈は長く、切り花として利用されることが多い。葉は緑色で短く、幅広である。花色は黄色で、花被数6枚、花被の形は楕円形である。

b) オルニトガルム アラビカム

学名は*Ornithogalum arabicum* L.で一般的に市場流通している。球根での栽培が一般的である。草丈は長く、切り花として利用されることが多い。葉は灰緑色でやや長く、やや基部はやや幅広である。花色は白で、花被数6枚、花被の形は倒卵形である。

ii) 既存品種の特性

1) 階級値

品 種	No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	重要な形質	植物体			茎の形状		葉の形状				
	形 質	草型	草丈	株幅	茎の太さ	茎の長さ	葉形	葉長	葉幅	葉の表面の色 の緑色の濃淡	葉の光沢の 有無
ダビウム		2	4	3	5	4	3	3	4	5	9
アラビカム		1	6	4	4	7	2	7	4	3	1

品 種 名	No.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	重要な形質	葉の形状	花の形状								
	形 質	葉数	着蕾数	頂花の位置	花房の長さ	花房の幅	小花柄の太さ	小花柄の長さ	花容	花被片の重なり の有無	花被片の形
ダビウム		7	3	1	4	5	5	3	1	1	2
アラビカム		6	2	2	4	7	6	7	3	9	3

品 種	No.	21	22	23	24	25	26	27	28
	重要な形質	花の形状							早晩生
	形 質	花被片 先端の形	花の大きさ	花被片 の長さ	花被片 の幅	花被片 面の色	子房の色	花の香り の有無	開花の 早晩
ダビウム		1	4	6	5	1605	4	9	7
アラビカム		3	8	8	7	2901	2	9	5

2) 観察・計測値

観察・計測値												
品 種	No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	重要な形質	植物体			茎の形状		葉の形状					
		形 質	草型	草丈(cm)	株幅(cm)	茎の太さ (mm)	茎の長さ (cm)	葉形	葉長(cm)	葉幅(cm)	葉の表面の色 の緑色の濃淡	葉の光沢の 有無
ダビウム		直立	30.4	8.8	5.1	18.8	Ⅲ型	7.8	2.3	中	有	
アラビカム		斜上	52.8	11.8	4.7	43.3	Ⅱ型	18.2	2.1	淡	無	

品 種 名	No.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20		
	重要な形質	葉の形状	花の形状										
			形 質	葉数	着蕾数	頂花の位置	花房の長さ (cm)	花房の幅 (cm)	小花柄の太さ (mm)	小花柄の長さ (cm)	花容	花被片の重なり の有無	花被片の形
ダビウム		7.4	19.0	2番花より上	11.5	8.4	1.5	4.9	凹	無	楕円形		
アラビカム		6.5	13.3	2番花と同位置	10.8	13.0	2.0	7.2	水平	有	倒卵形		

品 種	No.	21	22	23	24	25	26	27	28
	重要な形質	花の形状							早晩生
		形 質	花被片 先端の形	花の大きさ	花被片 の長さ	花被片 の幅	花被片 表面の色	子房の色	花の香り の有無
ダビウム		尖形	3.7	2.3	1.2	1605	褐緑	有	7
アラビカム		切形	5.5	2.9	1.7	2901	暗緑	有	5

IV. 参考資料

i) 参考文献

- a) 阿部定夫他編. 1986. 花き園芸の事典:324. 朝倉書店. 東京.
- b) 羽毛田智明. 2002. 花き園芸大百科13 (シクラメン球根類) :677-679. 農文協. 東京
- c) L. H. Bailey. 1976. Hortus Third. 800-801. Macmillan Publishing. New York.
- d) 中田政司. 1997. 朝日百科-植物の世界10:35-36. 朝日新聞社 東京.
- e) 野間省一. 1980. 講談社園芸大百科事典フルール (2 - 春の花 I) :117. 講談社. 東京.
- f) 最新園芸大辞典編集委員会. 最新園芸大辞典 8 :241-243. 誠文堂新光社. 東京.
- g) The Royal Horticultural Society. 1974. Dictionary of Gardening. 1447-1448. Oxford university. London.
- h) 塚本洋太郎. 1964. 原色園芸植物図鑑 (IV):139-142. 保育社. 東京.
- i) 塚本洋太郎. 1994. 園芸植物大事典 1 : 433. 小学館. 東京.

ii) 写真



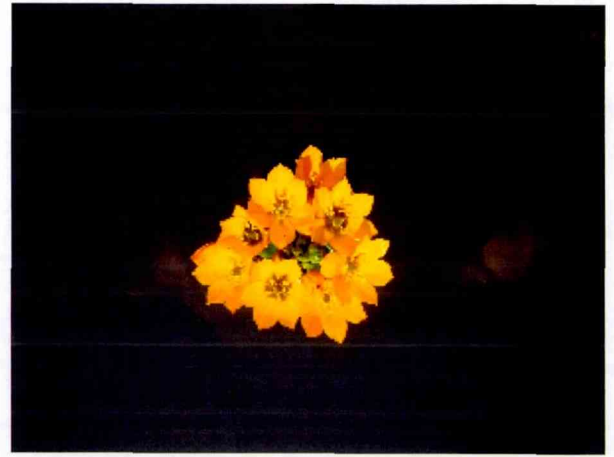
オルニトガルム ダビウム



オルニトガルム アラビカム



側面



上面

オルニトガルム ダビウム



側面

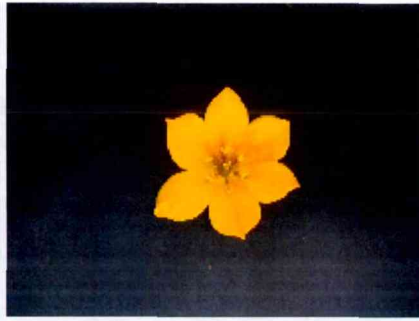


上面

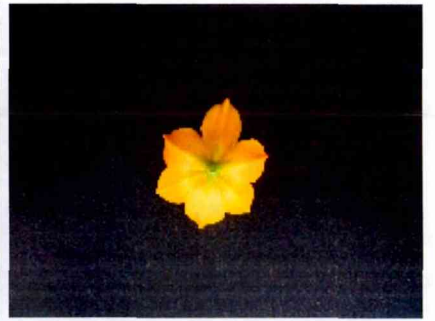
オルニトガルム アラビカム



側面



上面



裏面

オルニトガルム ダビウム



側面



上面



裏面

オルニトガルム アラビカム